

平成16年4月9日

横浜市会運営委員会委員長 藤代 耕一 様

横浜市会議長 相川 光正

諮 問

地方分権改革や規制緩和の推進などに伴い、本市市政についても今後一層の行財政改革が見込まれる転換期の市政の中で、市民の代表である議会の持つ、本市施策を策定又は決定する議決機関としての機能、市長その他の執行機関の監視機関としての機能など議会の果たす役割への市民の期待もますます高まっています。

このため、さらなる議会活動の活性化を図り、議会に対する市民の負託に、より一層応えられるよう、次の事項について中長期的な視点から調査・検討を行っていただきたく諮問するものです。

○諮問事項

- (1) 委員会のあり方について
常任・特別委員会のあり方、常任委員会の編成、委員会傍聴のあり方
- (2) 地方分権・民営化等に則した議会審査のあり方について
地方独立行政法人・指定管理者制度移行後の議会審査のあり方、区機能強化と議会審査のあり方
- (3) 議会のIT化と議会運営のあり方について
インターネット中継実施に向けての計画化とこれに伴う議会運営のあり方、議案等説明資料のIT活用、通知、情報提供等のIT化
- (4) その他議会運営等のあり方、議会活動支援のあり方など議長が検討を要請する事項について